

# 平成 30 年度羽村市防災週間について

担当：危機管理課

## 1 目的

未曾有の被害をもたらした東日本大震災の記憶を風化させないようにするとともに、市民の皆様が被災地への理解を深め、防災への意識を高めていただく機会とするため、震災発生日の3月11日に合わせた約1週間を羽村市防災週間として設定し、期間中、講演会、企画展及び防災バスツアーといった啓発事業を実施します。

## 2 期間

平成 31 年 3 月 5 日（火）～3 月 10 日（日）

## 3 講演会

### (1) 内容

#### ① テーマ：「その時のために」

～いわき市の震災被害から学ぶ自助・共助～

#### ② 講師：大谷 慶一（おおたに けいいち）氏

いわき語り部の会所属

#### ③ 講師プロフィール

講師は、災害時に津波による被害に直接遭われ、その後の避難生活とともに地域における防災活動にご尽力されており、現在は震災の語り部としても活動されています。当市において昨年7月7日（土）に実施した「平成30年度東日本大震災被災地見学会」における現地での講師でもあります。

今回は、非常事態の中、どのように自らの命を守り地域の方と協力したかなど、実際の体験に基づいて話をさせていただきます。

#### ④ 主な内容

ア 震災時の体験談、非常時の状況、命を守る行動など

イ 災害に対する普段の心構え、準備品など自ら取り組んでいく自助

ウ 災害に備えるための防災活動や避難体制など地域における共助

### (2) 日時

平成 31 年 3 月 7 日（木）午後 6 時 30 分～8 時（開場：午後 6 時）

### (3) 会場及び定員

羽村市生涯学習センターゆとろぎ 小ホール 250 名（先着順）

### (4) 入場料

無料

### (5) 申込み方法

羽村市市民生活部危機管理課に、電話またはEメールでお申込みください。

#### ① 電話：042-555-1111 内線 217（危機管理課）

#### ② Eメール：s106010@city.hamura.tokyo.jp

## 4 企画展

### (1) 内容

- ① 市長からのメッセージパネル展示
- ② 東日本大震災写真パネル展示 ※いわき市などの被災地の写真を展示
- ③ 映像集「3.11 東日本大震災 激震と大津波の記録」の上映
- ④ 家具転倒防止器具、非常食、100円防災グッズの展示
- ⑤ 羽村市ハザードマップ等の配布

### (2) 日時

平成31年3月5日（火）～10日（日）午前10時～午後4時

### (3) 会場

羽村市生涯学習センターゆとろぎ 展示室

### (4) 入場料及び申込み

無料 事前申込みなど特になし

## 5 防災バスツアー

### (1) 内容

市内の防災関連施設、消防関連施設や備蓄倉庫等をバス及び徒歩で見学し、普段からの災害に対する備えや、防災意識の向上等に役立てるために防災バスツアー（公共施設見学会）実施します。

### (2) 日時

平成31年3月9日（土）午前9時～午後0時30分ごろ（小雨決行）

### (3) 集合・解散

羽村市役所1階市民ホール

### (4) コース

別紙のチラシをご参照ください。

なお、天候により、コース変更または中止する場合があります。

### (5) 対象・定員・参加費

市内在住、在勤、在学の方・23名・無料

### (6) 申込み方法

- ① 申込方法： 申込用紙に、氏名、住所、連絡先などをご記入のうえ、羽村市企画総務部広報広聴課広報係に、郵送、ファックスまたは直接窓口までご提出ください。
- ② 申込用紙： 市役所1階案内、3階広報広聴課、市役所連絡所及び各公共施設にあります。また、市公式サイトからダウンロードもできます。
- ③ 問合せ：042-555-1111 内線337（広報広聴課広報係）

※平成30年度羽村市防災週間は「東京2020参画プログラム」に認証されました。